



会長 馬場 宣 良

本学会は間もなく 15 周年を迎える。このときには表面科学国際シンポジウムが開催される予定となっており、世界の一流の表面科学の研究者、技術者が一堂に集ることになっている。これを機会に中規模学会の特長を十分に活用しながら会の経済的基盤を確立し、特色ある世界一流の学会に発展していくことを切に願ってやまない。

(東京都立大学 工学部)